

2014年

No.99

発行者

社会福祉法人健康の森学園

発行責任者 施設長 真鍋 衛

〒718-0313

岡山県新見市哲多町大野2034-5

TEL 0867-96-2995 FAX 0867-96-2998

# すずらん



(接遇研修会の様子)

## 施設と農業

施設長 真鍋 衛

春が待ち遠しい中で、利用者の皆さんは寒い中での屋外作業にもかかわらず毎日元気に過ごしています。2月15日に行われた学習発表会では、「おもてなし」というテーマで各班が作成したスライドにあわせて、本人が活動の様子について発表することができました。その発表の中にもありましたが、日中活動では農作業をとおして、労働習慣を養い体力や精神力の向上とともに挨拶や返事・報告など、社会常識の育成と習慣化をねらいとしています。そして、その取り組みとして先日は、マナー講習会を開き講師の先生から、挨拶・返事・お辞儀・座り方・立ち方・お茶の運び方や置き方などについて、利用者が学習できる研修会を開きました。参加した利用者の皆さんは緊張気味でしたが、大変真面目に取り組んでいる様子にこちらも嬉しくなりました。

今後も、現在の農業を基本とする作業訓練の中で、心身の発達を促しながら特に就労移行支援事業では、限られた利用期限の中で就労に結びつけるために、職場実習を繰り返し計画して、地域生活に向けて積極的に取り組みたいと思っています。しかし一方、地域に送り出すためには、事業所の利用者が減少しないように常に補充することが必要になります。この広報誌や、ホームページその他様々な機会をとおして、関係者や関係機関に情報を発信する必要性を強く感じています。また、農業に関することとして、施設外作業活動として近隣農家の水稲栽培の請負作業の拡充や、今年度の初めからは地元の養鶏業者が経営する大規模鶏舎での採卵作業の請負作業など、施設利用者の労働力を地域に提供しています。

今後においても、労働力不足問題を抱える中山間地農業の解消に向けて、微力ながらも地域への支援を行い、地域にとって必要とされる施設として農業と福祉の連携をめざしたいと思っています。

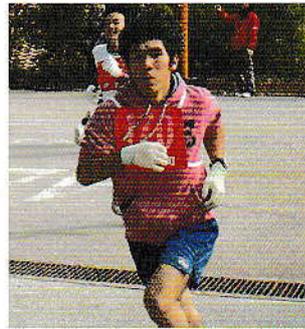
## 収穫祭

10月26日(土)今年は台風の影響で運動機能訓練棟で第23回収穫祭が開催されました。今年も各班の特性を活かした特産物の販売を行い、保護者、地域の多くの方に買い物を楽しんでいただきました。また、模擬店では、おこわ、おでん、焼き鳥、ぜんざい、焼きそば、お餅等を買って求め大勢の列ができていました。



## マラソン大会

12月6日(金)マラソン大会が開催されました。肌寒い中、他施設や本郷小学校の児童を招き、1・2・3・5キロの各コースに分かれて走りました。練習の成果を発揮し、全員完走することが出来ました。



## 成人式

1月11日、成人式が行われ、山本太一さん、稲岡菜摘さん、長江千里さん3名が成人を迎えました。3人を代表して稲岡さんが誓いの言葉を述べ、決意を新たにしました。



## 学習発表会

2月15日、第23回学習発表会が運動機能訓練棟で行われました。「施設おもてなし」と題し、映像を取り入れながら紹介・発表しました。畜産班は、作業や自立訓練の様子、農産班は、実習や就職や作業、林産班は、作業やグループホームについての様子を発表しました。



おもてなし



## 新見フォーラム

3月1日まなび広場にいみで第8回新見フォーラム「笑顔でくらすそうく共生社会をめざして」が開催されました。「マジックショー」「みんなであたおう」「基調講演」の3本立てで行われました。



みんなであたおうでは、当事者の皆さんがほほえみサンデーで練習を重ね、歌を披露しました。参加者から盛大な拍手をもらい、当事者の皆さんも涙を流していました。施設からも6名参加しました。基調講演では視覚障害者を持たれている落語家の桂福点さんの「大笑いゼーションでノ

## 落語 桂福点



司会の西江佑太郎です



マライゼーションく障害者理解をひろげるために」と題して落語を通して障害について笑いあり、涙ありの話をされ、胸にひびくものがありました。また、今回、司会を施設の西江佑太郎さんが堂々と進行されました。

## 施設外就労（吉備牧場）

就労継続支援事業所（林産班）では、今年度、施設外就労として4名の利用者が吉備牧場（岡山JA畜産株式会社）へ、採卵の作業に行っています。

4名、各鶏舎に分かれ、責任をもって採卵しています。



### 株式会社岡山JA畜産吉備牧場（養鶏）

農場長 塚原浩文

畜産という仕事は、「生」と「死」と向き合う仕事なので、作業は単純ですが、普段学べないことも多くあります。この経験を皆さんの成長の糧にしていたら幸いです。



### 林産班所属 吉備牧場

支援員 丸山尚人

朝礼の元気な挨拶から仕事の開始。4人がそれぞれ約7000羽いる鶏舎で採卵、掃除、を担当します。農場スタッフの方から丁寧な指導を受けながら日々目標を持って一生懸命に取り組んでいます。



## J A品評会 阿新園芸生産者大会

2月7日JA阿新園芸生産者大会において、平成25年度新見市椎茸品評会表彰式があり、今年度は、岡山県備中県民局長賞（2位）を受賞しました。その後、懇親会にも出席し、地元の椎茸農家の方々から「自分たちには後継者がいないので頑張っただけ」「この言葉や、他の方々からも」「いつも応援しているよ」などの言葉をいただきました。毎年賞をとり大会に参加することで徐々に利用者みなさんに声をかけて下さるかたも増え、うれしく思うと同時に農家の高齢化が進んでいる今、健康の森学園の力で少しでも岡山県の椎茸生産を盛り上げていきたい。また、これからも消費者の方に喜んでいただける良い品を作っていきたいと改めて感じました。



## 接遇研修会

2月25日障害者支援施設では、就労移行支援の一環として、利用者を対象に接遇研修会を実施しました。講師に川崎晴美先生を招き、正しい立ち方、歩き方、あいさつの仕方などの基本を学びました。約20人の利用者さんが参加しました。みんな真剣に取り組み、とても有意義な時間でした。これからも職員も含めた研修を続けていきたいと思いをしました。

## あいさつ練習



## 渡し方・受け取り方



# 施設サービスアンケート調査結果 (平成25年度)

対象者 (施設利用者49名、保護者15名 合計64名)

	満足	まあまあ満足	どちらでもない	いづらか満足	不満	無記入	合計
建具・設備に支障ありませんか	28	16	7	1	2	10	64
職員の態度はどうでしたか	30	14	7	2	2	9	64
職員の言葉づかいはどうでしたか	29	11	10	3	1	10	64
職員の支援技術は適切ですか	29	14	8	1	1	11	64
職員の対応が早いと思われましたか	27	9	14	2	3	9	64
食事の内容はいかがでしたか	34	9	5	3	3	10	64
専門的な助言・援助が得られましたか	18	15	6	3	3	14	64
気兼ねなく相談ができましたか	30	8	7	3	6	10	64
期待通りのサービスになっていましたか	24	14	7	3	3	13	64
約束した支援が実行されていますか	30	14	8	3	0	11	64
非常時の対応などに不安はありませんか	29	10	10	1	2	11	64
必要な情報について伝達は適切でしたか	34	12	5	2	3	10	64
利用を継続したいと思われますか	41		13			10	

## 編集後記

2014年の幕開けは、ソチ冬季オリンピック・パラリンピックが開催され、白熱した競技の中で日本勢は合計14個のメダルを獲得して大会は終了しました。おかげで少し寝不足気味で仕事に従事しなくてはならなくなりましたが日本勢の活躍はすばらしいものだった。振り返ると、今回の大会は若い10代の選手がメダルを獲得するなど活躍が目立った印象があり、大きな期待を受けて出場した選手がメダルを手になかった場面も多かったような気がする。その中で各国のベテラン勢もすばらしい活躍をみせた。競技人生の短いスポーツの世界において何歳になっても競技を続け食欲に世界の頂点に立つため諦めずに自分の目標に向かっていく気持ちにはスポーツの世界だけでなく、どの世界においても忘れてはならないものではないだろうか。そして常に寄り添い指導してくれるコーチやスタッフ、そして成績が良くても悪くても支え、応援してくれる家族がいるからこそ競技を続けて行くことができる。私たちの仕事もスポーツの世界と同様に技術面・精神面での良きコーチ・良きスタッフを目指していきたい。

安藤 薫

## 今後の抱負 井上 明美

私は、この春、健康の森を退所します。そして春に社会人になります。新見中央病院ではたらくことも決まりました。社会人になるので自分にせきにながもてる人ががんばります。そしておきゅうりょうをためて自分のすきなものを買いたいです。

このけんこうの森学園ですごしたことはいい思い出です。今までおせわになりました。本当にありがとうございました。



### お詫びと訂正

すずらんNo.98の新入所者の中で、三牧大将さんの名前が入っていませんでしたので、あらためて紹介させていただきます。誠に申し訳ございませんでした。

三牧大将さん (4月) 支援学校より